



支援センター職員が
活動取材しました！

～いずみ区民活動支援センター～

訪問記

No.195

＝訪問日＝
2026年6月8日



かとう あきひこ

歴史とお金 「加藤明彦」

泉区人財バンクで「歴史とお金」をテーマに講師として登録している加藤さんが、横浜市泉スポーツセンターで開催された「まちのより所教室」で講義を行う様子を見学しました。

活動の様子

「歴史とお金のお話し」という連続講座の一環で、初回は歴史をテーマに、横浜にゆかりのある歴史上の人物について講義されました。前半では高島嘉右衛門にまつわるエピソードが紹介され、後半では畠山重忠と二俣川の戦いについて、横浜市内の史跡を紹介しながら、歴史背景や人となりを分かりやすく解説されました。終始笑いを交えた語り口で、気がつけばあっという間に時間が過ぎました。参加者からも「話が面白かった」「今まで知らなかった話を聞いて楽しかった」といった声が寄せられました。加藤さんは、長年にわたり金融機関に勤務された経験もあることから、その経験を活かし、この講座の中でお金に関する講義も行うそうです。



講座の様子

活動のきっかけ



旭区万騎が原
畠山重忠公遺烈碑
(撮影：加藤明彦氏)

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をきっかけに、身近な二俣川にも誇れる史実があると知り、興味を持つようになったそうです。その後、吾妻鏡をはじめとする様々な資料をもとに、横浜市周辺の歴史を調べてられました。仕事がひと段落した頃に、地域活動に関心がある人を対象にした講座に参加し、それを機に、歴史の話や自身の職業体験を活かしたお金の講義を行うようになったとのこと。

活動のやりがい

参加者の方から「横浜ってこんな歴史があるところでしたか！」といった感想を聞いたときに、やりがいを感じるそうです。

加藤さんから

今後も横浜の成り立ちを探求していきたいと思います。市民の皆様が今住んでいる横浜の歴史を知り、横浜にさらに愛着を持ってもらえるようお手伝いします。

お問合せ・講演のご依頼はこちらまで！

いずみ区民活動支援センター

電話 800-2393 FAX 800-2518 メール iz-kuminkatsudou@city.yokohama.lg.jp

